

## 令和3年度 第14回県高等学校弓道遠的大会 要項

- 1 主催 群馬県高等学校体育連盟弓道専門部
- 2 開催日 令和3年6月26日(土) 男女団体1回戦2回戦
- 3 日程 受付(選手1名+顧問)-指定された時刻・監督会議-実施しない・開会式-実施しない  
\*自校行射中は看的小屋に顧問は待機し、的前審判と自校の追い越し発射や的中の確認を行う。  
\*大会競技役員割り当ては、プロ編後に電子メールで連絡する。
- 4 会場 A L S O Kぐんま武道館弓道場(遠・近)前橋市関根町800番地 電話027-234-1200
- 5 競技種目 遠的競技 射距離60m 得点制 直径100cm得点的
- 6 競技種別 男子の部・女子の部
- 7 競技種類 団体戦…男女とも各校1チーム以内-監督1名、選手4名(正選手3名・補欠1名)以内とする。  
\*ゼッケン1~3を正選手・ゼッケン4を補欠とする。  
個人戦…実施しない
- 8 競技規則 全国高等学校体育連盟弓道競技規則・全国高等学校弓道大会競技運営細則による。
- 9 新型コロナウイルス対策 群馬県高等学校体育連盟作成の「新型コロナウイルス感染症に係る群馬県高体連主催事業大会等実施ガイドライン」に沿った対策を講じるとともに、細部については、各競技団体作成のガイドラインや群馬県作成の「新型コロナウイルス感染症に係る県主催イベント等開催ガイドライン」に準じた万全の対策を講じること。
- 10 競技方法 3人立 2射場 立射 (原則一 男子:第1射場 女子:第2射場)  
\*矢の種類は問わない-近的矢・遠的矢どちらでもよい。高体連弓道専門部所有遠的矢の貸し出しはしない。  
団体戦 1・2回戦…1チーム24射(各自8射)を行い合計得点で順位を決める。  
→得点となった総的中数の多い方を上位とする。  
→同的中数の場合は、高い得点からの中数を順次比較し、多い方を上位とする。  
→以上の条件が全く同じ場合は同順位とする。  
\*選手の交代は2回認める。所定の用紙に記入し、監督が本部に届け出ること。  
\*団体選手が新型コロナウイルスに感染または濃厚接触者と特定された場合、もしくは37.0度以上の発熱がある場合は、弓道専門部に登録している選手との変更を認める。選手交代と同様に監督が本部に届け出る。  
\*計時は行わないが、間延びしすぎないように弦音打起しに努める。著しく遅い場合は本部より、顧問を通して注意する。  
個人戦 実施しない
- 11 競技順序 24名程度でグループを作成しグループごとに①~③の順序で競技を進める。  
→同一校は同じグループにするため、立順抽選結果のとおりにならないことがある。  
①競技開始約30分前に弓道場入り口で検温し、「健康状態申告書」を提出後、選手と監督のみ会場に入場  
②1回戦4射 → 引き終えたら自分の立の矢取りをする  
③2回戦4射 → 引き終えたら自分の立の矢取りをする  
\*2回戦が終了し矢取りが終わり次第、片付けをして会場から退場する。(応援は禁止)  
\*閉会式は実施しない。(賞状等は後日郵送する)
- 12 引率監督 団体戦の引率責任者は、校長の認める当該校の職員とする。(公立学校にあっては教員とする。)  
個人戦の引率責任者は、校長の認める学校の職員とする。(公立学校にあっては教員とする。)  
校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。  
→「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、事前に県高体連会長に届け出る。  
監督は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
- 13 参加資格 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。  
大会申込までに群馬県高体連弓道専門部に登録した生徒であること。  
参加選手は、日常的に健康状態を確認し、当日は「健康状態申告書」を提出すること。
- 14 大会中止条件 群馬県高等学校体育連盟作成の「新型コロナウイルス感染症に係る群馬県高体連主催事業大会等実施ガイドライン」の「2.県高体連主催大会再開に当たっての基本的考え方」に示されている開催条件が整わない場合。  
県内の感染状況に鑑みて、安全が確保できないと判断した場合。  
その他、群馬県教育委員会又は群馬県高等学校体育連盟より大会の中止指示等があった場合。
- 15 表彰 男女ともに  
団体1位 賞状・楯・黒岩杯(持ち回り-前年度優勝校にレプリカ贈呈)  
団体2~3位 賞状・楯  
団体4~6位 賞状(5~6位は専門部の賞状)  
\*昨年度団体優勝校「男・伊工」「女・青翠」は黒岩杯の返還をする。  
\*大会結果は後日各校顧問に電子メールで送信する。
- 16 代表権 第23回紫灘旗全国高校遠的弓道大会開催について現在大会実行委員会検討中。  
開催された場合は上位より代表枠分のチームに代表権が与えられる。  
全国大会辞退があった場合は代表権を次の順位の学校に繰り下げる。  
関東ブロック推薦枠により代表権が増えることもある。  
申込時に団体が既定の人数(3人立2人以上)を満たさない時は、上位大会団体代表権は認めない。  
\*上位大会への代表権が認められなくても表彰、参加料などにおいては団体扱いとする。
- 17 参加料 男女ともに1校2,000円(当日受付に払込むこと)

- 18 申込方法 ①申込ファイルに入力の上、6月17日(木)16:00(期限厳守)必着で下記宛メールする。  
 申込先 高体連弓道専門部 MAIL gunkyumi@yahoo.co.jp  
 ②申込ファイルから出力した申込書に校長印を押印し6月21日(月)必着で伊勢崎高校金山大弓宛に送付する。
- 19 プロ編成 6月22日(火)13:30より渋川青翠高校にて実施する。
- 20 注意事項 ①プログラムに記載された番号のゼッケンを右腰に付けること。  
 ②引率責任者不在の場合は選手の参加は認めない。  
 ③顧問の昼食については、各自で準備する。  
 ④弓具には記名しておくことが望ましい。(忘れ物があった時は忘れ物コーナーに置いておく)  
 ⑤碟の紐は小さく結ぶ。妻手の留め具や紐幅が広い押手碟、小指付根押手碟、ゴム底足袋の使用は禁止する。  
 ⑥追い越し発射は追い越した矢を無効とする。  
 ⑦進行の「起立・始め」の号令は矢取り終了後にかける。  
 ⑧替矢・替弦は選手が持って入場し、介添えはつけない。(弦切れの場合は進行が弓を張る)  
 ⑨服装等については顧問総会の取り決めに従うものとする。  
 ⑩応援は拍手のみとし、控や控室、矢取や看的待機場所での私語はしない。  
 ⑪貴重品の管理は各自で行うこと。  
 ⑫会場での飲食等で出たゴミは必ず持ち帰ること。  
 ⑬選手・監督・引率責任者以外の会場への入場は禁止する。(保護者や試合にでない部員も入場できない)  
 ◎大会申込書の提出で、学校名・学年・氏名の個人情報の取り扱いについて、承諾を得たものとする。  
 大会プログラム・事務連絡文書の記載、大会プログラム・結果のWebページへの掲載に使用する。  
 ※Web公開する大会プログラムにはパスワードを設定し関係者以外は見られないようにする。

※得点的 ・黄…10点 ・赤…9点 ・青…7点 ・黒…5点 ・白…3点

